

# あせものはなし

5月も半ばになり、汗をかく機会が増えてきましたね。そんなときになりやすいのがあせもです。今回はあせもについてお話しします。

## あせもとは？

あせもは汗疹(かんしん)とも呼ばれ、汗が皮膚の中にたまることで水ぶくれや炎症が起きる疾患です。頭や首、ひじの内側やひざの裏側、下着やおむつの着用など、汗が乾きにくい場所にできやすくなります。症状によって3種類ありますが、最も多くみられるのが紅色汗疹というあせもで、小さな赤い発疹ができ、痒みを伴います。

### ◆あせもの予防

吸水性、通気性の良い服を選び、汗をこまめに拭き取り、シャワーを浴びて肌を清潔に保つことが大切です。ネクタイなどしている時は汗が乾きやすいように、ときどきゆるめて風を送ってあげることも効果的です。冷房は温度の下げすぎや長時間のつけすぎに注意して、上手に活用しましょう。

### ◆あせもができてしまったら

掻きむしってしまうと、あせもが悪化したり、とびひのような二次感染を起こしてしまうことがあります。あせもができてしまったらできるだけ触らないことが大切です。また、かゆみや炎症が強い場合には他の疾患の可能性もあるため、受診をおすすめします。あせもの薬には、痒みを抑えるものや炎症を抑えるものなどがあり、塗り薬だけでなく飲み薬も用いられることがあります。医師と相談しながら、症状に合ったお薬で治療しましょう。



## 2012.4.2 入社式

2012年4月2日に㈱健康共同ファルマ入社式が行われました。6年間奨学生として今年卒業し薬剤師となった出田さん、今年見事に国家試験に合格した増永さん、そして昨年度から職員として入職した綱脇さんの薬剤師3名と事務職2名が入職しました。「新米の薬剤師であっても患者さんから見れば、新米もベテランも無いので、責任感を持って頑張りたい。」という心強い抱負が述べられました。5名の新入職員と共に今後も患者さんに寄り添った医療活動に貢献できるようファルマ職員一同頑張っていきたいと思っております。



左から：増永智子(薬剤師・ひまわり薬局)・綱脇智織(薬剤師・ひまわり薬局)・中村美夏(事務・本社)・河野圭美(事務・ひまわり薬局)・出田貴鈴(薬剤師・ひまわり薬局)

## 福祉用具貸与事業所ひまわり

私たちは、利用者様の「介護幸せ配達人です！」

福祉用具貸与事業所の仕事は、自宅で介護が必要になった方の住環境と一緒に考えることです。お客様にとって身近な事業所になれるよう、日々努力しています。よろしくお願いいたします。

介護用品レンタルから住宅改修工事等何でもご相談下さい。

(株)健康共同ファルマ 福祉用具貸与事業所 ひまわり  
熊本市中央区神水1-21-16 電話(096-387-5211) FAX(096-387-5323)  
Eメール:okamoto@kk-pharma.JP 岡本 修

### 開局時間

曜日	時間
月・水・金	午前9時～午後7時30分
火・木	午前9時～午後5時30分
土	午前9時～午後1時00分

携帯で簡単登録！  
住所や電話番号の情報が載っているQRコードです。



# ひまわり薬局だより

■発行所/ひまわり薬局  
〒862-0954 熊本市中央区神水1丁目20-7  
TEL096(387)2101 FAX096(387)5399  
■発行責任者/西山 真純  
HPアドレス/http://www.kk-pharma.jp/

2012  
No.68

初夏号



## 新たな20年をスタートする初夏に

最近保険薬局を利用された皆様はお気づきかと思いますが、調剤報酬の改定で各薬局の窓口で「お薬手帳」を毎回出していたこととなりました。お一人おひとりの薬の記録を一冊にまとめることで薬の重複やのみあわせのチェックをするのももちろんですが、昨年の東日本大震災の経験からも非常時にはカルテに代わるものとして認められました。旅先などで体調を崩したり、救急でかかりつけ以外の医療機関を受診される時はとても役に立ちます。

働き盛りの方もこの手帳を使いこなし、医療機関とも連携して、自分を守る「カルテ」をつくりあげましょう。体調の変化や気になること、今日診察室で言い忘れたことをメモするのも良いと思います。

さて、私も健康共同ファルマは2012年に開設20年を迎えました。健康・安全・笑顔をモットーに、患者様満足度を高め安全な調剤サービスを提供するため、約1年以上かけてISO9001ツールに沿った業務見直しを行い、1月に全薬局審査が終了し、品質の国際規格ISO9001の認証を取得することができました。4月からは薬学6年制卒の薬剤師もファルマに入職し、次の20年の発展を目指します。これからも引き続き、ISO9001のツールを活用した取り組みを継続して調剤サービスの向上を目指していきます。

国は原発再稼働ありきで安全基準を設定し国民の意見を無視した方向で進めていますし、医療福祉介護への妥当な予算を組まず、相変わらず、大企業への減税とアメリカ言いなりの軍事費の増大政策の中で、ますます患者になれない、薬代が払えない人が増えようとしています。私どもは人権感覚を研ぎ澄まし、困った人の最後の砦となれるよう、また、働いてよかったと思える職場づくりに努力していきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



取締役  
甲斐 康幸

